

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県加賀町警察署協議会
日 時	令和4年2月22日（火）午後2時から午後3時45分まで
場 所	神奈川県加賀町警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 則竹聡一郎、篠崎百合子、北村 信、中島 勤、浜 克行、松田 啓 計6人</p> <p>2 警察署側 警察署長 上原正、副署長 大橋貴之、警務課長 山岸純、生活安全課長 岩崎浩典、刑事課長 村永稔、交通課長 佐藤信孝、警備課長 佐藤淳一、会計課長 原田恵里子、留置管理課長 和田史 計9人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「コロナ禍における防犯活動について」に関して、</p> <p>1 警察主導による防犯活動</p> <p>(1) 合同パトロールの実施 警察が主導となり自治体、防犯ボランティア、消防団とともに合同パトロールを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年10月に安全・安心まちづくり旬間の実施 ・昨年12月から年始にかけて年末年始特別警戒を実施 <p>(2) 消防団を取り込んだ防犯活動について コロナ禍においても自主的に活動している消防団との防犯活動を検討したが、消防組織の特殊性から今回は断念することとして今後の検討課題とした。</p> <p>2 防犯PR活動</p> <p>(1) 防犯イベントの開催 イベントだけの開催、実施は感染拡大の観点から難しいため、パトロール活動と同一機会に実施、開催時間短縮する等、効率的に実施した。</p> <p>(2) デジタルサイネージの活用 イベントやキャンペーンの自粛により防犯に関する周知の機会が少ないため電子公告であるデジタルサイネージを活用したPR活動を実施した。</p>
	諮問
	交通事故抑止に資する交通違反取締りについて
	答申
	<p>1 可搬式オービスについては市街地、生活道路での積極的な取締りをお願いしたい。</p> <p>2 「西の橋」「谷戸橋」等は、警察官の人員の削減にも繋がるので、赤色灯を設置しての抑止対策を取り入れてやってもらいたい。</p>

- 3 路面上のペイントが薄くなっている部分もあるので点検・対応をお願いしたい。
- 4 スピードバンクについては、PTAからの問合せもあるようなので参考としてほしい。
- 5 観光エリアであることから、県外からの流入（車）対策として、交通事故抑止のため高速出口（横浜公園、新山下、MM）での週末の重点取締りを検討してほしい。
- 6 軽車両（自転車）の交通違反（信号無視、逆走、一時不停止等）が多いことから啓蒙活動を推進してほしい。
- 7 大江橋を頂点としてスピードが出やすいので事故抑止のためオービス等効果的な取締りをやってほしい。
馬車道や関内エリアでも車の逆走が見受けられるので、取締りを行ってほしい。

業務説明

前四半期（令和3年10月から12月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和4年1月から3月まで）の業務推進重点について各課長から説明がなされた。